



山口小だより 7月号

令和6年7月3日発行

7月に入り、夏休みまで2週間余りとなりました。雲の隙間から太陽の光が差し込むこともあります。澄みきった青空と白い雲が浮かぶ夏空になるまでには、今しばらくかかりそうです。梅雨明けが待ち遠しいところですが、子どもたちは元気いっぱい活動しています。6月には、「租税教室」「赤十字救急法講習会」など講師の先生を迎えての学習やみんなで話し合う「人権集会」などがありました。その中で、子どもたちは、自ら体験したり、話し合いに参加したりすることで、『自分の身の回りで気を付けること』や『自分にできること』について考えることができました。その考えたことをしっかりと行動にうつして生活してほしいと思います。また、プールでの水泳学習も始まり、雨の合間にプールからは子どもたちの歓声が聞こえてきます。

先日の授業参観・親子ドッジボール大会・引き渡し訓練お世話になりました。体育保健部の皆様には、親子ドッジボール大会では、準備・進行・片付けをしていただきありがとうございました。

授業参観・親子ドッジボール大会・引き渡し訓練

6月23日(日)に授業参観がありました。今回は日曜参観ということでたくさんの保護者の方に来ていただきました。各学年の授業も、保護者の方と一緒に活動することを計画し、外国語活動と一緒に取り組んだり、プログラミングに挑戦したり、調理をしたりしていました。また、高学年の児童は、情報モラルについて講師の先生の話の聴き、インターネットやスマートフォンの使い方を一緒に考えていました。

授業の後は、毎年行っている親子ドッジボール大会を行いました。4つのなかよし班に保護者の方に入ってもらい、班対抗のトーナメントを行いました。ファインプレーも随所に見られ、どの試合も熱戦となっていました。体育館は暑かったですが、参加者全員で楽しく試合ができました。最後に引き渡し訓練を行いました。短い時間でスムーズに行うことができました。ご協力ありがとうございました。



山口小学校人権集会

6月25日(火)に人権集会を行いました。まず人権標語を代表3名が発表しました。その後、6年生が人権に関する劇を行いました。劇の内容についてなかよし班で「自分ならどうするか」「どんなことができるのか」話し合いました。どの班でも、自分の考えを発表し自分のこととして考えることができていました。

また、『山口っ子人権宣言』の話し合いでも、みんなが楽しく生活するには、どんなことをすればよいか考え、意見を出し合いました。

これから、人権集会で話し合ったこと・決めたことを生活の中でみんなで守り、今より明るく楽しい山口小学校にしていってほしいと思います。



赤十字救命法講習会

6月20日(木)に教職員、保護者、児童が参加して、赤十字救急法講習会をリモートで行いました。最初に、日本赤十字社徳島県支部の講師の先生から、心肺蘇生法の行い方・AEDの使い方についての説明がありました。その後、2Lのペットボトルを使って胸骨圧迫の練習を参加者みんなで行いました。一つ一つ分かりやすく説明していただきながら行ったので、順番や気を付けることがよく分かりました。最後に熱中症の症状の説明や予防の仕方についてお話していただきました。短い時間でしたが、全員が参加しよい講習会となりました。

